



横浜銀行 ニューヨーク駐在員事務所

週間トピックス Vol. 502 (2019. 11. 22)

<今週のトピックス>

ANIME NYC

「ANIME」は、ANIMATION の略ではありません。

アメリカでは、日本製のアニメのことを「ANIME (アニメ)」と言います。一方、アメリカ製のアニメは、「CARTOON (カートゥーン)」と言います。

海外では、ヨーロッパ (フランス) やアジアで、日本製の ANIME は人気がありますが、アメリカにおいても、ANIME は、非常に人気があります。

11月15日～17日の3日間、アメリカ最大 (世界最大級) の ANIME イベント『ANIME NYC』が、ニューヨークのジェイコブ・ジャヴィッツ・コンベンション・センターで開催されました。

来場客数は、4万人を超えており、世界中から ANIME ファンが集結しました (日本人と見られる来場者は、限りなく少なかったです)。

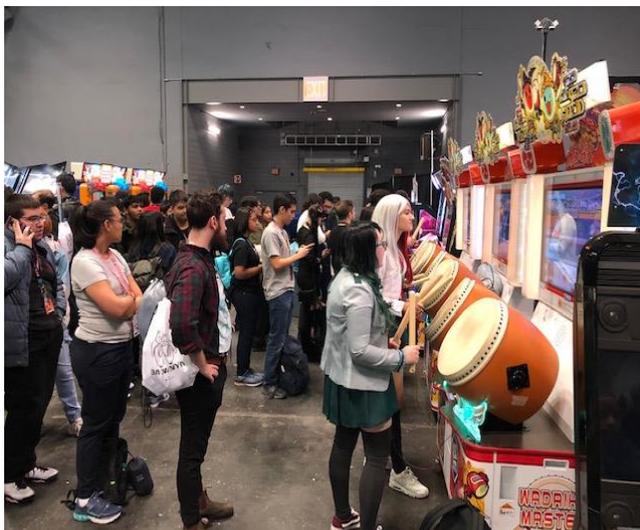
会場は、日本の ANIME だけではなく、MANGA、コスプレ、映画、食べ物、玩具やゲームなど、日本のカルチャーが大好きな人で溢れ返っていました。

会場入り口には、巨大なガンダムが来場者を出迎え、各ブースには沢山の ANIME グッズが所狭しと並んでいました。



日本でも有名な ANIME である、ドラゴンボール、ワンピース、ナルト、デスノート、ポケットモンスターやジブリ作品のグッズだけではなく、日本ではあまり有名ではない ANIME グッズもあり、日本製の ANIME から派生し、アメリカナイズドされた ANIME もありました。

日本の文化を紹介するコーナーでは、ゲームコーナー（太鼓の達人など）が設置されていたり、ANIME で塗装された車が展示されたり、カラオケ（KARAOKE）大会が開催されていたり、カレーライスや焼きそばなどの日本人のソウルフードが提供されていました。



来場者の 7~8 割は、自分たちが好きな ANIME のコスプレをしたファンであり、会場には、ファン同士が集合し、写真を撮り合う光景が見られました。

アメリカにおける ANIME 文化は、日本人が知らないところで、さらに進化をし、OTAKU（ANIME や MANGA の熱狂的なファン）が新たな ANIME カルチャーを作りあげていることを感じることができました。

次回の ANIME NYC は、2020 年 11 月に開催されます。



<アメリカで人気の ANIME シリーズ>

- 第1位 『Death Note』
 - 第2位 『Attack on Titan』
 - 第3位 『Fullmetal Alchemist:
Brotherhood』
 - 第4位 『Naruto Shippūden』
 - 第5位 『Naruto』
 - 第6位 『Dragon Ball Z』
 - 第7位 『Sword Art Online』
 - 第8位 『Code Geass』
 - 第9位 『Hunter × Hunter』
 - 第10位 『Bleach』
- (出所 : Anime Underground Ranker)



(出所 : ANIME NYC HP、Anime Underground)

- ・本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・ご利用に関しては、すべてお客さまご自身でご判断くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。
- ・本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。
- ・本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。
- ・本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願いいたします。